



社協だより

第52号

社会福祉法人 大刀洗町社会福祉協議会 TEL・FAX 77-4877
E-meil : tachi-shakyo@kurume. ktarn. or. jp



●9月14日 北山隈ミニデイでの記念写真●

小郡の池田繁さんを迎えて演芸大会が開かれ、手品あり腹話術ありの楽しいひとときを過ごしました。

おもな内容

- P 2 災害ボランティア講座報告
- P 3 社会福祉大会報告・とまり木の会紹介
- P 4 保育園のページ
- P 5 老人クラブのページ
- P 6 ミニデイ・情報のページ



(大刀洗町社協シンボルマークです。)

災害ボランティア講座報告 10月2日（土）



奄美大島の集中豪雨は記憶にあたらしいと思いますが、災害は予告なく起こるもので、その被害も想定することはできません。

災害が起こった時、緊急事態を乗り切った後必ずに行わなければならないことが「復興」です。この復興には、被災された方の力も必要ですが、それ以上に全国から駆けつける「ボランティア」の力が必要な場合もあります。

では、全国各地から集まったボランティアを、どのようにして地域の被災者につなげていくのでしょうか。被災者から上がってくる要望（ニーズ）を全国から来るボランティアにつなげていくためには、調整（コーディネート）が必要です。被災者のニーズを拾い上げ・ボランティアを募集し・つなげていく役割、コーディネートを行うのが「災害ボランティアセンター」です。（以下、災害 VC と表記）

この災害 VC の役割について、10月2日（土）ドリームセンターにおいて、ふくおか災害ネットワーク代表の酒井澄彦先生をお招きし「災害ボランティア講座」を行いました。この講座では、参加者 75 名が災害 VC の機能について学び、実際に災害ボランティアセンターを設置する訓練を行いました。

◇ 災害 VC の役割とは何か・どういう機能を果たすのか

- ① ボランティア活動窓口の開設・災害対策本部との連絡調整
（ボランティアと行政等との仲介・調整）
- ② ボランティア団体等とのネットワークの推進
（他の地域の知恵や労力……助け合う）
- ③ ボランティアコーディネーターの配置
（効率的なボランティア活動……マッチング）
- ④ ボランティア活動希望者の登録、受け付け窓口機能の発揮
（ボランティアの安全管理、効率的な支援）
- ⑤ 生活ニーズに対応したボランティア活動のプログラム作り
（被災地のボランティアニーズ等の把握）
- ⑥ ボランティアが活動しやすい条件整備を図る
（円滑なボランティア活動ができるための支援）
- ⑦ 災害ボランティア関連情報の収集・発信
- ⑧ 広報活動



（災害VC設置訓練の様子）

設置訓練では、以上のような災害 VC の役割と機能を踏まえ、実際に「災害 VC スタッフ」「被災者」「ボランティア」の3つのグループに分かれ、それぞれの立場で被災者のニーズとボランティア側の条件をつなげる（マッチング）災害 VC の立ち上げから運営までを交代で体験しました。体験時間が短く、うまく設置・運営できたかは定かではありませんが、実際の災害がおきた時も当然センター設置の準備の時間があるわけではなく手探りの状態から設置していくので、大方の立ち上げのイメージはつかめたと思います。

災害が起きて復興に向かう過程で、行政や公的な支援も不可欠ですが、「今、してほしいこと」はここにいる私たちにでもできることはたくさんありますし、ボランティアの力でしかできないこともあります。日頃からの「つながり」が災害時の大きな力になると思います。

平成 22 年度社会福祉大会に参加しました

平成 22 年 10 月 22 日（金）春日市クローバープラザで平成 22 年度福岡県社会福祉大会が開催され、大刀洗町からは民生委員・児童委員協議会、ボランティア連絡協議会、母子寡婦福祉会、身体障害者福祉協会等から関係者が参加しました。

大阪府立大学・人間社会福祉学部教授 関川芳孝氏を講師に「今、社会福祉関係者に求められる役割」というテーマで記念講演がありました。その中で関川教授は、「社会福祉協議会の役割は、地域住民の福祉をマネジメントする団体として、今地域の中で孤立している人を地域の人と結びつけることや、地域の人々の輪を広げて困り事等に対してお互いに助け合って支えていく仕組み作りを担うという役割が求められている」と話されました。

講演の後、麻生渡福岡県知事より「70 歳現役社会を目指して～福岡県の共助社会づくり～」と題した講話がありました。

また、長年のボランティア活動に対して「たんぼぼの会」と「配食サービス青い鳥」の2団体が県知事感謝状を受けました。



とまり木の会（家族介護者の会）紹介

「とまり木の会」は在宅で家族を介護している人同士が気兼ねなく語り合ったり、介護について学習したり、病人からひととき離れリフレッシュしてもらう場として月に1回定例会を開いています。

平成 22 年度は、リフレッシュのためのタオル体操を始め、家事負担をへらす工夫として簡単調理の実習や介護経験をいかした施設でのボランティア体験など、会員主体でいろいろな活動をしてきました。後半はストレッチ体操や日帰り旅行などを計画しています。

在宅で介護をしている方、ちょっとのぞいてみませんか？



「♪涙そうそう」のメロディーに合わせたストレッチ体操
気持ちイイですよ。

- ◇ 定例会：毎月第3火曜日午前 10 時～正午
- ◇ 場 所：ぬくもりの館 会議室
- ◇ 問合先：電話 77-4877

保育園のページ

大堰保育園

高～いらせん滑り台・ユラユラ揺らして遊んだ渡り橋・こわごわ登った円柱登り棒等、長い間子ども達に親しまれてきた園庭のメイン遊具コンビネーションジムが老朽化、安全性を考慮し、静かに撤去されました。

その代わりに！と新設された遊具は・・・大きな「ドラえもん」の滑り台。設置された時の子ども達の歓声と笑い顔は、何とも言えないくらいキラキラしていました。早速、全員が初滑りを楽しみ、記念撮影を行いました。

タケコプターを付けて元気に飛んでいる「ドラえもん」が、毎日園庭から見守ってくれているようで、子ども達も保育士も癒され元気をもらっています。

また、運動会も終わり、今度は収穫体験！ということで、床島の重松さまの畑まで落花生採りに出かけました。少々長い道のりでしたが、みんな元気に歩き、落花生を収穫しました。

いろいろな体験をありがとうございます。



本郷保育園

10月2日に行われた運動会は天気が心配でしたが、みんなの気持ちがお天道様に届いたのでしょう。小雨は降ったものの、無事に最後まで進めることができました。

ダンスやかっこ、マーチング鼓隊など、どの競技もそれぞれの年令毎に一生懸命取り組み、一人一人がキラキラと輝いていました。子ども達にとっても良い経験や思い出になったことと思います。

10月6日には、年長・年中児が東本郷ミニディに参加させていただき、踊りを披露したり、一緒に童謡を歌ったりゲームをしたり・・・また、おじいちゃん、おばあちゃん達と握手をしたり、お膝に乗せてもらったりと、楽しいひとときを過ごしました。地域の方々にも愛情を注いでいただき、子ども達はのびのびと育っています。

そして今、保育園のミニ菜園では人参、大根、ホウレン草等といった様々な野菜を育てているところです。子どもたちのようにのびのびと育ってくれると嬉しいです。

また、12月11日は本郷保育園の発表会が行われます。どのクラスも張り切って練習に取り組んでいます。当日はふれあいセンターでお待ちしていますので、どうぞお越し下さい。



老人クラブのページ

10月23日 「正しい歩行でウォーキング」大会を実施



武藤芳照先生
ありがとうございました。

石浜純徳先生
さすが歩き方
まいです。

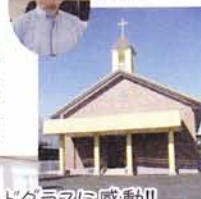


去る9月25日ドリームセンターにて武藤芳照先生より「今日から役に立つ・転ばない健康法」をご指導いただきました。それを踏まえた“健康法第2弾”として内田病院健康運動指導士・石浜純徳先生をお招きして正しい歩行の講義を受け、スタッフ合わせて約100名が参加、実際に歩きました。

秋風の中、新しく献堂された「本郷カトリック教会」までの3.8kmを楽しく歩きました。

歩く事の習慣化は、脳を活性化し身のこなしと免疫力の向上につながるそうです。健康のため、ウォーキングを楽しみましょう。

畠山七郎
神父様



ステンドグラスに感動!!

10月14日 菊池校区
グラウンドゴルフ講習会

田中公介山隈老人クラブ会長より、菊池もグラウンドゴルフを活性化させたいと依頼があり、柳連合会長・井手体協事務局長を招き講習会を行いました。



野口裕子先生

あんたも来とったの



10月13日 女性部・運動教室合同ウォーキング!!

健康運動教室の講師・野口裕子先生に歩き方を指導していただき、鳥栖市民の森の中を40名で歩いて来ました。



鳥栖市民の森
環境バツグン



休憩のひととき

ストレッチ講義中、寝ている方もいるけど・・・

お知らせ

第2回健康教室

丸山病院のご協力により「腰痛肩こり予防運動」を行います。日程は次のとおりです。



丸山病院・西田保健師さん

11月16日(火) 大堰校区 (交流センター)
11月24日(水) 菊池校区 (就業改善センター)
11月26日(金) 本郷校区 (ふれあいセンター)
11月30日(火) 大刀洗校区 (南部コミュニティ)
いずれも午後1時30分〜(開会)です。たくさんのご参加をお待ちしています。

「認知症予防と理解講座」開催

日時：12月4日(土) 午前9:00〜

場所：大刀洗町中央公民館大ホール

講師：NPO法人「桜坂」施設長 古賀富美子先生

☆講座の後、福岡県警女性警官・コアの皆さんによる寸劇もあります。

どなたでも参加できます。ぜひご参加下さい!

9月22日ねりんピック選抜大会

優勝 宮原 一郎(東本郷)
準優勝 棚町 達雄(高橋)
3位 広瀬 得夫(上高橋)
10月5日北筑後地区選抜大会
優勝 小林 頼隆(上高橋)
準優勝 戸町 繁(甲条)
3位 井手 隆(北山隈)

グラウンドゴルフ
大会結果(3位まで)

9月18日 ゲートボール大会



6番に当てんの

優勝は、東本郷チーム(平田一之・東武俊・平田アイ子・久保山サワ子・棚町久子)でした。おめでとうございます。

ミニデイ・情報のページ



聖ヨゼフ園の作業療法士・長野先生を迎えてのびのびと体を動かしました。爪の横を押さえる指マッサージや足の指先を動かすなどの自宅で気軽にできることをご指導いただきました。皆さんもいかがですか？

鳥飼ミニデイ(9/10)



小郡の池田さんを迎え演芸大会が開かれました。ソフトバンクのユニフォームを着た人形「ケンちゃん」の目や口の動き、腹話術の声にみんな不思議そうな様子でした。

北山隈ミニデイ(9/14)



大正琴の音色に合わせてなつかしい歌を歌いました。この日は大正琴ふれあい会 B チームのメンバーによる安来節も披露され、歌ったり笑ったりの楽しいひとときでした。

富多ミニデイ(9/16)



「ミニデイを通して地域に参画していこう」という総合学習の授業で参加した大刀洗小学校の5年生と交流しました。

上高橋ミニデイ(10/13)

はな はな 子と親・花花の会(ご案内)

花花の会は、不登校・高校中退・引きこもりの方とその家族を支援するグループです。私たちは、過去に子どもが学校に行けなくなったとき、とても戸惑い、苦しみました。今、その子どもたちも少しずつ成長し前に進んでいます。

同じ悩みをもち、誰にも相談できずにおられる方のお力になりたいと活動しています。どうしたら親子がゆっくり歩みを進めていけるのか、私たちの経験したことでお役に立てることがあると願っています。どうぞお話しにいらしてください。

(代表：佐藤)

～定例会のお知らせ～

日 時：毎月第2土曜日 午後1時～5時

場 所：ぬくもりの館（役場東側）

アドバイザー：NPO法人青少年教育支援センター

相談員 古賀 勝彦さん

問合先：大刀洗町社会福祉協議会

電話77-4877（担当：村山）

精神障害者 家族の会(ご案内)

進学・結婚・子どもの誕生・転居・家族の病気など、人の一生の中のさまざまな出来事や人生の節目に起こる心理的・社会的ストレスがきっかけとなり、精神的に抑鬱状態におちいたり、発病したりする人が増えています。本人はもちろん、それを支える家族にも大きなストレスがかかり大変つらい思いをします。「家族の会（仮称）」は、そんな家族にとってお互いに気持ちを語り合ったり、学び合ったり、支え合う場として定例会を開いています。

秘密は厳守されます。お気軽においで下さい。

日 時：毎月第1金曜日 午後7時30分～9時30分

場 所：ぬくもりの館（役場東側）

問合先：大刀洗町社会福祉協議会

電話77-4877（担当：村山）

やのりえ 矢野利恵です。よろしくお願いします。

10月1日から大堰・本郷両保育園にて事務職として勤務することになりました矢野利恵です。

園児達の明るい声に包まれ毎日過ごしております。両保育園を行ったり来たりと忙しい日々ですが、人と人との「縁」を大切に感謝の気持ちを忘れず、精一杯業務にいそしんでまいります。

どうぞ末永くよろしくお願いいたします。

